

2010年3月17日

各位

株式会社 加地テック

## API 適合水平対向型（横型）圧縮機の開発について

—加地テック成長戦略の一環—

株式会社 加地テックは当社経営計画の重要施策の一つとして API（American Petroleum Institute）規格に適合した圧縮機の試作機的设计・製作を完了しました。現在、当社工場内において、当該機の品質・性能の検証試験運転を実施中です。3月18日より国内外の代理店・エンジニアリング会社・エンドユーザーに対し、本製品の紹介と販売協力依頼を開始、4月より国内外の石油化学業界顧客向けに販売を開始します。既に案内状を関係各社に発送しており、数十社の関係者の来訪が見込まれるなど、反響は大きいものがあります。

### 開発の背景

従来、当社は独自技術による縦型レシプロ（往復動）圧縮機の製造・販売を行ってまいりました。現有製品の品質・性能については国内外の顧客より高い評価を得ておりますが、海外の石油化学業界向けレシプロ圧縮機では、API（American Petroleum Institute）618の規格に拘る顧客も多く、そういう顧客層への販売機会を逸してまいりました。そこで今後の業容拡大を目指すための重要施策として、本圧縮機の開発を推進し、当社の商品ラインアップの多様化と国内外の顧客基盤の拡充を図ることとしたものです。

3年後の本機種の販売予想は5-10億円で、従来から得意とするCNG圧縮機、ペットボトル成型機用圧縮機に加え、石油化学プラント用圧縮機の輸出売上の拡大に資するものと期待しています。

当社は現在2009・2010年度2ヵ年経営計画推進中で、2008年のリーマンショック後の世界的景気後退を踏まえ、2011年度以降の成長を担保する為の経営基盤の拡充を図っています。

とりわけ、老朽化設備の更新と生産品質・生産効率改善の為の設備投資、技術開発・新商品開発の為の研究開発投資、人員の補強、工程管理・予算管理・在庫管理の強化の為の組織整備とIT化の促進、輸出拡大の為の営業力の強化、サービス体制の充実、に重点を置いています。

この計画を確実に実行し、2012年度には売上100億円の達成を目標としています（2009年度売上予想約60億円）。

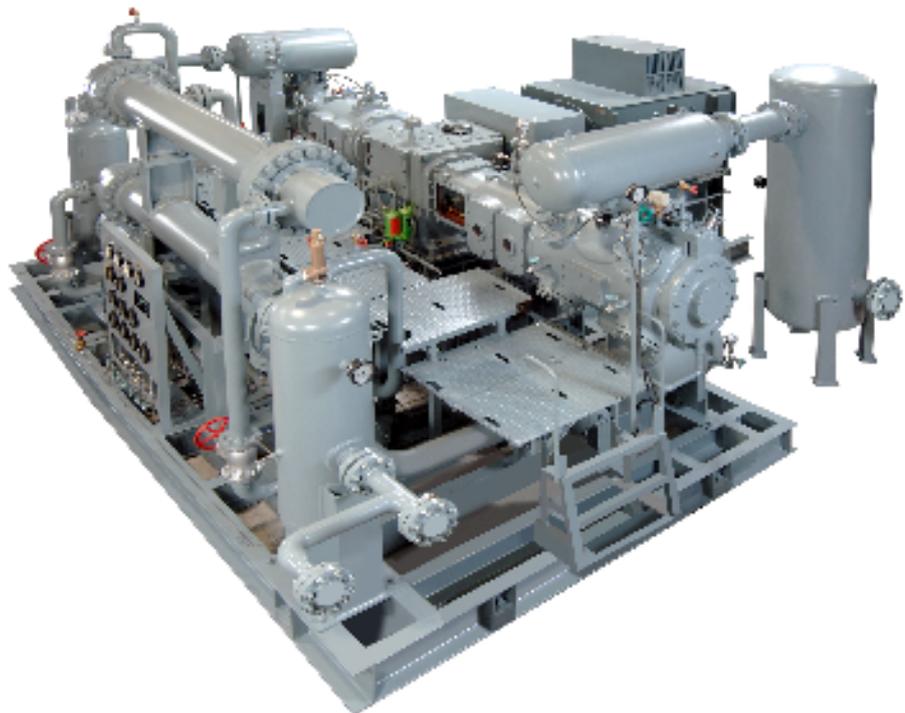
### 開発機の基本仕様

- 1) シリンダ数：対向 2 気筒
- 2) 電動機：400KW
- 3) ストローク：220mm
- 4) 回転速度 (Max)：505 min<sup>-1</sup>
- 5) 許容ロッド荷重：196 kN (20tonf) (現有機最高 12tonf に対し 70%アップ)

### 開発機の特徴

- 1) コンパクト設計 → 設置スペース低減
- 2) 部品点数減少 → ランニングコストの低減
- 3) 構造の簡素化 → メンテナンス作業の簡易化
- 4) 当社の高圧ガス対応技術の活用 → 広範囲な圧力要求への対応可能
- 5) 1スキッド上に本体と付属機器をパッケージ → 現地工事費の低減と工期の短縮

### 外観



### 株式会社 加地テック 会社概要

代表者：小林 士郎

所在地：堺市美原区菩提 6 番地

事業内容：圧縮機、繊維機械、鋳造品、産業機械の製造販売

以上